八戸	工業高等	専門学校	開講年度 平成30年度 (2	2018年度)	授業科目	情報処理Ⅲ(1022)			
科目基礎									
科目番号		0326		科目区分 専門 / 必					
授業形態		演習		単位の種別と単位					
開設学科		機械工		対象学年	5				
開設期		前期	<del></del>	週時間数	2				
教科書/教	 材オ		SI-C/石田晴久ほか/実教出版	12. 31232					
担当教員	נאן		-,黒沢 忠輝						
到達目標	<u> </u>		/m// /D//F						
Windows:	システムのおけるプログ	基本操作がは グラム開発等 て簡単なプ							
ルーブし		C1014-002							
<i>1</i>	<i>, , , ,</i>		理想的な到達レベルの目安		・ベルの目安 未到達レベルの目安				
			Windowsシステムを有効に活用す	標準的な到達レベルの目安 Windowsシステムの基本操作がで					
Windowsシステムの基本操作			ることができる。  プログラム開発手順を有効に活用	きる。	きない きない アンファン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン				
プログラム			することができる。 C言語の文法を有効に活用してプロ	0	CI				
プログラム		FD   0   1	グラム作成ができる。	グラム作成ができ	理解して簡単なプローに言語の文法を理解して簡単なプローできる。 グラム作成ができない				
	川達 目標 坝 野 達度 目標	頁目との関	]1糸						
教育方法		<u> </u>							
概要	-	UNIXの: グラミン 演習を通 Window	明】夏学期週4時間 ステム記述用言語として開発されたC言語は、流れ制御構造を完備し、データ構造もしっかりした構造化プロ ブのし易い本格的なプログラミング言語であり、現在コンピュータの汎用言語として定着している。ここでは して、C言語によるプログラミングの習得とアルゴリズムの基礎的事項を学ぶ。 パソコンとC言語の統合開発環境ソフトeclipseを用いてプログラミング演習主体の授業を行う。演習問題を解						
授業の進め	か方・方法	ることを	プログラミングの基本パターンを習得( 知るようにする。 00%として評価を行い、総合評価は100 る。						
注意点		演習主体 適宜課題	の授業なので、キーボードやパソコンの を課すのでこれにより自分の理解度を打	の操作に早く習熟す 把握すること。	ることが重要で	ある。			
授業計画		•							
		週	授業内容	j	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週	データ整理 データのソート ファイ.	ル処理 ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま かんしゅう ままま ままま しゅうしゅう しゅう	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 条件判断プログラムを作成できる。				
		2週	データ整理 データのソート ファイ	ル処理   る	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 条件判断プログラムを作成できる。				
		3週	最小自乗法 エクセルを用いた関数の	表示	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。				
		4週	最小自乗法 エクセルを用いた関数の	表示	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。				
		5週	三角関数の級数展開 フーリエ級数	- X-6-17-18-17-18-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。				
		6週	三角関数の級数展開 フーリエ級数	-   -   -   -   -   -   -   -   -   -	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。				
		7週	代数方程式の解法 区間縮小法 割線 法	法、ニュートン	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。 条件判断プログラムを作成できる。				
		8週	代数方程式の解法 区間縮小法 割線 法	法、ニュートン	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。 条件判断プログラムを作成できる。				

							プログラムを実行する。	するための	手順を理解し	ノ、操作でき	
		9週	ガワ	ウスの消去法	逆行列の計算		る。 データを入力し、結果を!  きる。		出力するプログラムを作成で		
							一次元配列を使った	こプログラ	グラムを作成できる。		
							プログラムを実行す				
		10週	0週 ガワ	ウスの消去法	逆行列の計算		る。  データを入力し、結果を出力するプログラムを作成で				
							きる。 一次元配列を使ったプログラムを作成できる。				
				リサジュー波形 イ			プログラムを実行す				
		11週	1週 リザ		微分方程式の解法 オイラー法		る。				
							繰り返し処理プログ	ブラムを作	成できる。		
	2ndQ		2週 リザ		微分方程式の解法		プログラムを実行するための手順を理解し、操作でき				
		12週		ナジュー波形		オイラー法	る。   データを入力し、結果を出力するプログラムを作成で				
							きる。  繰り返し処理プログラムを作成できる。				
					数値積分、シンプソンの公式		プログラムを実行するための手順を理解し、操作でき				
		13週	週ルング	ンゲクッタ法			る。 データを入力し、結果を出力するプログラムを作成で				
							きる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。				
							プログラムを実行するための手順を理解し、操作でき				
		14週	週ルン	ンゲクッタ法	数値積分、シンプソ	ンの公式	る。  データを入力し、約	入力し、結果を出力するプログラムを作成で			
								きる。 繰り返し処理プログラムを作成できる。			
		15週	まる	 上め			が、クロログエンコン	) J L C II	<i>3</i> 3, C C B 0		
		16週									
モデルコ	アカリキ	Fユラム	ンの学	習内容と到							
分類		分!	野	学習内容	学習内容の到達目			到達レベル	授業週		
					プログラムを実行す	プログラムを実行するための手順を理解し、操作できる。			4	前1	
					データを入力し、結果を出力するプログラムを作成できる。			る。	4	前13	
専門的能力	分野別の 門工学	り専 機	戒系分野	予 情報処理	条件判断プログラムを作成できる。			4	前8,前12		
	1, 27,				繰り返し処理プログラムを作成できる。			4	前3,前14		
					一次元配列を使ったプログラムを作成できる。			4	前9		
評価割合											
課題				課題	発表		合計				
総合評価割	合評価割合 100				0		100				
基礎的能力	1能力 0				0		0				
専門的能力	的能力 100			100	0		100				
分野横断的	分野横断的能力				0		0		0		
					-						